

ハバクク書 ハバクク

1 預言者ハバククが見た啓示。

2 主* よ、いつまで私が叫んでも、あなたは
お聞きにならないのか。私が「暴虐だ」と叫んで
も、救ってくださらないのか。

3 なぜ私に不義を見せ、よこしまを黙って見てお
られるのか。破壊と暴虐が私の前にあり、争い
が起こり、いさかいが湧き上がる。

4 それゆえ、律法は力を失い、公正は決し
て行き渡らない。悪者が義人を取り囲み、公正はね
じ曲げられる。

5 「諸国民の間を見渡し、よく見よ。驚き、
驚け。私はあなたがたの時代に、驚くべきみわざ
を行う。たとえ告げられても、あなたがたは信じな
い。

6 見よ、† 私はカルデア人を起こす。彼らは激し
く性急な国民で、地の果てまで駆け巡り、自分たち
のものではない住まいを奪い取る。

7 彼らは恐ろしく、畏怖を起こす。その裁きも威
厳も、自らを源とする。

8 その馬は豹より速く、夕暮れの狼より獐
猛だ。その騎兵は猛然と駆け進む。騎兵は遠くか
ら来て、獲物を食らおうと急ぐ驚のように飛ぶ。

* **1:21:2** すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語の יהוה (ヤハウェ) から来ている

† **1:61:6** 「見よ」と訳されたヘブル語は、見る、注意を向ける、よく観察するという意

9 彼らは皆、暴虐を行うために来る。その大軍は
ひたすら前へ進み、捕虜を砂のように集める。

10 彼らは王たちをあざけり、君主たちを物笑いに
する。どんな要塞をも笑い、土塁を築い
て攻め取る。

11 そして風のように一気に吹き過ぎ、進み去る。
自分の力を神とする彼らは、まことに罪あ
る者だ。」

12 主よ、私の神[‡]、私の聖なる方よ、あなたは永
遠の昔からおられる方ではないか。われわれは死な
ない。主よ、あなたは裁きのために彼らを立てられ
た。岩なる方よ、懲らしめるためにこの者を据えら
れた。

13 あなたの目は清く、悪を見るに耐えず、よこし
まを黙って見過ごされない。それなのに、なぜ裏
切る者たちを容認し、悪者が自分より正しい者をの
み込む時、沈黙しておられるのか。

14 なぜ人を海の魚のように、治める者のない這う
もののようにされるのか。

15 彼は人々を皆、釣り針で釣り上げ、網で捕ら
え、引き網で集める。それゆえ彼は喜び、楽しむ。

16 そのため彼は自分の網にいけにえをささげ、
引き網に香をたく。それらによってぜいたくに暮ら
し、豊かな食物を得るからだ。

17 それでは彼は絶えず網を空にし、あわれみもな
く諸国民を殺し続けるのか。

2

1 私は見張り所に立ち、城壁の上に身を置こう。
主が私に何を語られるか、この訴えに対し
て私が何と答えるべきか、見張って待とう。

‡ 1:121:12 「神」と訳されたヘブル語は「אֱלֹהִים」（エロヒム）である。

² 主は私に答えられた。「幻を書き記し、板の上にはっきりと記せ。走りながらでも読めるように。

³ この幻はなお、定められた時のためにある。終わりに向かって急ぎ、偽ることはない。たとえ遅れても待て。必ず来る。遅れることはない。

⁴ 見よ、高ぶる者。その心はまっすぐではない。しかし義人は、その信仰によって生きる。

⁵ まことに、ぶどう酒は人を欺く。高慢な者は家にとどまることを知らない。彼はよみ*のように欲望を広げ、死のように満足することがない。すべての国々を自分のもとに集め、すべての民をかき集める。

⁶ これらの民は皆、彼についてたとえを語り、あざけりのことわざを唱えて、こう言うではないか。『自分のものでないものを増し加え、不当な取り立てで身を肥やす者には災いがある。いつまで続くのか。』

⁷ あなたに返済を迫る者たちが突然立ち上がり、あなたを震え上がらせる者たちが目を覚まし、あなたが彼らの餌食となるのではないか。

⁸ あなたは多くの国々を略奪した。それゆえ、諸民族の残りの者が皆、あなたを略奪する。人の血を流し、地と町と、そこに住むすべての者に暴虐を行ったからだ。

⁹ 自分の家のために不正な利益を得て、災いの手の届かない高みに巢を設けようとする者には災いがある。

¹⁰ あなたは多くの民を断ち滅ぼそうと企て、自分の家に恥をもたらし、自らに罪を負わせた。

¹¹ 壁の石が叫び、木組みの梁がそれに答えるからだ。

* 2:5 2:5 よみ（シェオル）は死者の場所である。

12 血によって町を築き、不義によって都を建て
る者には災いがある。

13 見よ、民が火に焼かれるもののために働き、
国々がむなしいもののために疲れ果てるのは、万
軍の主によることではないか。

14 水が海を覆うように、主の栄光を知ること
が地に満ちるからだ。

15 隣人に酒を飲ませ、激しい酔いに陥るま
で酒を注ぎ、その裸を見ようとする者には災いがある。

16 あなたは栄光ではなく、恥に満たされてい
る。あなたも飲み、裸をさらせ。主の右の御手にあ
る杯があなたのもとに巡って来て、恥辱があなた
の栄光を覆う。

17 あなたがレバノンに加えた暴虐があなた
を覆い、獣に加えた破壊があなたをおびえさせる。
人の血を流し、地とすべての町と、そこに住む者た
ちに暴虐を行ったからだ。

18 刻んだ像に何の価値があるのか。造り手がそれ
を刻んでも、何になるのか。鑄造された像、偽り
を教えるものに何の価値があるのか。形造つ
た者が、自分の造った口のきけない偶像に信賴して
いる。

19 木に『目を覚ませ』と言い、口のきけな
い石に『起きよ』と言う者には災いがある。それ
が教えられるというのか。見よ、それ
は金と銀で覆われているが、その内には息が全くな
い。

20 しかし主は、その聖なる宮におられる。全
地よ、御前に静まれ。」

3

1 勝利の曲に合わせた、預言者ハバククの祈り。

2 主よ、私はあなたの名声を聞いた。

主よ、あなたのみわざに畏れおののく。
この年月のただ中に、みわざを新たにし、
この年月のただ中に、それを現してください。
憤りの中にも、あわれみを覚えてください。

3 神はテマンから来られ、
聖なる方はパラン山から来られた。

セラ。

その栄光は天を覆い、
その賛美は地に満ちた。
4 その輝きは日の出のようであり、
光の筋が御手から走る。
そこに御力が隠されていた。

5 疫病が御前を進み、
熱病がその足跡を追った。
6 主が立たれると、地は揺れた。
主が見渡されると、国々は震えた。
古くからの山々は砕け、
永遠の丘々は崩れ落ちた。
その道は永遠である。

7 私はクシヤンの天幕が苦しむのを見た。
ミディアンの地の幕屋は震えた。

8 主よ、川に向かって憤られたのか。
あなたの怒りは川に向けられたのか。
あなたの憤りは海に向けられたのか。
あなたが馬に乗り、
救いの戦車に乗られたのは、そのためか。

9 あなたは弓の覆いを取り去り、
誓いによって矢を呼び出された。

セラ。

あなたは川々によって地を裂かれた。

10 山々はあなたを見て震えた。
激しい水が通り過ぎ、

- 深い淵は声を上げ、
その手を高く上げた。
- 11 飛び行くあなたの矢の光に、
きらめく槍の輝きに、
太陽と月は空で静止した。
- 12 あなたは憤りをもって地を進み、
怒りをもって国々を踏み砕かれた。
- 13 あなたはご自分の民を救うため、
あなたの油注がれた者を救うために出て行かれた。
あなたは悪の地のかしらを砕き、
その全身を頭から足までさらけ出された。
セラ。
- 14 あなたは彼の戦士たちの頭を、
彼ら自身の槍で刺し通された。
彼らは私を散らそうと、つむじ風のように
に押し寄せ、
ひそかに貧しい者を食い尽くすかのように、
勝ち誇っていた。
- 15 あなたは馬で海を踏みつけ、
大水をかき乱された。
- 16 私は聞き、体は震えた。
その声に、唇はわなないた。
腐れが骨の中に入り、
私はその場で震えた。
われわれを侵す民が攻め上る苦難の日を、
私は静かに待つ。
- 17 たとえ、いちじくの木に花が咲かず、
ぶどうの木に実がならず、
オリーブの実りが途絶え、
畑が食物を生み出さず、
羊の群れが囲いから絶え、

- 牛舎に牛がいなくても、
18 それでも私は主にあつて喜び、
私の救いの神にあつて楽しむ。
19 主なる神* は私の力。
主は私の足を雌鹿の足のようにし、
私を高い所に歩ませる。
指揮者のために。私の弦楽器に合わせて。

* 3:19 3:19 「主」と訳された言葉は「アドナイ」である。

フリーダム・バイブル
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は eBible.org です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を ebible.org+jpnm@gmail.com までお寄せください。

2026-07-24

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 29 Jul 2026 from source files dated 24 Jul 2026

8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424